

## 内蔵 DVD-RAM ユニット・基本 DVD-RAM 変換機構

### 内蔵 DVD-RAM ユニット

(PG-DVA105:カスタムメイド非対応製品)

(PGBDVA105:カスタムメイド対応製品)

### 基本 DVD-RAM 変換機構

(PGBDVAU107:カスタムメイド対応製品)

#### 1) 概要

大容量リムーバブルディスク用途に適した内蔵 DVD-RAM ユニットを提供する。

PG-DVA105:

専用ベイに搭載可能な DVD-RAM ドライブを提供する。(カスタムメイド非対応のみ)

PGBDVA105:

専用ベイに搭載可能な DVD-RAM ドライブを提供する。(カスタムメイド対応のみ)

PGBDVAU107:

標準搭載されている DVD-ROM ドライブの代わりに DVD-RAM ドライブが搭載される変換機構を提供する。(カスタムメイド対応のみ)

#### 2) 特長

CD-ROM: 最大24倍速の読取り速度

DVD-ROM: 最大 8 倍速の読取り速度

DVD-RAM: 最大 5 倍速の書込み・読取り速度

#### 3) 外観



PG-DVA105

#### 4) 仕様

品名	内蔵 DVD-RAM ユニット	基本 DVD-RAM 変換機構
型名	PG-DVA105/PGBDVA105	PGBDVAU107
インタフェース	SATA	
対応規格 (*1)	Read: CD-ROM, CD-R, CD-RW DVD-ROM, DVD-R (3.9GB/4.7GB), DVD-R DL, DVD-RW (Ver1.1) DVD-RAM (2.6GB/4.7GB/5.2GB/9.4GB), DVD+R, DVD+R DL, DVD+RW Write: DVD-RAM(4.7GB/9.4GB)	
読取り方式	レーザダイオードによる光ピックアップ方式	

データ転送速度 (*2)	Read: CD-ROM 最大 3,600KB/s (最大 24 倍速) DVD-ROM 最大 10,816KB/s (最大 8 倍速) Write/Read: DVD-RAM 最大 6,760KB/s (最大 5 倍速)
アクセスタイム	CD 130msec (平均), DVD 130msec (平均)
ディスクローディング方式	手動挿入によるトレイローディング
外形寸法	128(W)×129.4(D)×12.7(H)mm (取付フレーム含まず)
質量	約 180 g(取付フレームおよび媒体含まず)
保管条件	専用の梱包箱での保管必須 保管環境は、PRIMERGY サーバと同一
適用機種・適用 OS	便覧を参照

\*1 DVD-RAM は媒体の種類(供給メーカー)によっては書き込みできない場合がありますので推奨媒体をご使用ください。

CD-R, CD-RW, DVD-RAM, DVD-R, DVD-R DL, DVD-RW, DVD+R, DVD+R DL, DVD+RW は媒体の種類(供給メーカー)及び書き込み条件によっては読めない場合があります。

実際に使用される媒体、書き込み装置、ソフトウェア及び本装置で事前に十分確認の上、ご使用ください。

\*2 各数値は仕様上の最大値であり、使用するメディアや動作環境により異なる場合があります。

#### 5) 推奨媒体

DVD-RAM の推奨媒体は、以下の通りです。

品名/仕様	メーカー/型格
DVD-RAM ディスク(4.7GB) 4.7GB、カートリッジ無、2~5 倍速対応	パナソニック株式会社 LM-HC47M
DVD-RAM ディスク(4.7GB) (*3) 4.7GB、ディスク取り出し可能、2~5 倍速対応	パナソニック株式会社 LM-HB47MA
DVD-RAM ディスク(9.4GB) (*3) 9.4GB、ディスク取り出し可能、2~5 倍速対応	パナソニック株式会社 LM-HB94M
DVD-RAM ディスク(4.7GB) 5 枚パック 4.7GB、カートリッジ無、2~5 倍速対応	日立マクセル株式会社 DRM47PWC.S1P5SA

\*3 カートリッジから取り出して使用すること。

富士通コワーコ製品に相当品があるかは、富士通コワーコ株式会社にお問合せください。

#### 6) 留意事項

一本装置は CD/DVD 読み込み用途、大容量リムーバブルディスク用途向けの製品です。本装置は磁気テープ装置に比べてエラーレートが高いため、バックアップ用途には適しておりません。バックアップ用途には PRIMERGY に接続可能な磁気テープ装置を推奨します。

一次の使用方法は未サポートです。

(ア) バックアップソフトウェアからの使用

(イ) CD-R/CD-RW/DVD-R/DVD-R DL/DVD-RW/DVD+R/DVD+R DL/DVD+RW への書き込み機能

一本装置はサーバ本体の DVD ドライブユニットベイに取り付けます。電源ケーブル、インタフェースケーブルはサーバ本体に搭載されているものをそのまま使用します。取り付け、ケーブル接続方法についてはサーバ本体の取扱説明書を参照してください。

一本装置は電子スイッチ方式のイジェクト機構のため、通電時のみディスクを取り出せます。

媒体を本ドライブから取り出す場合は、イジェクトボタンを押し、トレイが少し飛び出したら、手で引き出してください。

ディスクをセットする際は、トレイを手で支えてパチンと音がするまでディスクを押し込んでください。

一本装置は活性挿抜不可のため、取外しの際は、サーバ運用中に媒体をイジェクトしてからサーバの電源を切り、装置を取り出してください。取り付けは逆の手順で行なってください。

取り付け、取り外しの手順については、各接続サーバの取扱説明書を参照してください。

容量表現は、1M byte = 1000 × 1000 byte で換算しています。

別章の“バックアップガイド”の「(1)の設置環境について」を必ず参照してください。

Windows Server 2003 で DVD-RAM 媒体をフォーマット(FAT32)する場合について

・「クイックフォーマット」にチェックを入れずにフォーマットを実行した場合、フォーマット完了後にシ

システムのイベントログを見るとエラー(ソース cdrom、説明: デバイス ¥Device¥CdRom0 に不良ブロックがあります。)が多数記録されていることがありますが、DVD-RAM 媒体の不良ではありません。

尚、「クイックフォーマット」にチェックを入れた場合は、イベントログのエラーは発生しません。